

令和 6 年度平群町介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会（第 1 回）

- 日時 令和 6 年 7 月 25 日（月曜日） 午後 2 時～午後 3 時 50 分
- 場所 平群町商工会館 2 階 大研修室
- 出席者 松田会長、王子副会長、富永委員、岩崎委員、植田委員、赤松委員、森委員、東山委員、中田委員（9 名）
- 欠席者 嶋田委員
- 次第
1. 開会
 2. 挨拶
 3. 委嘱状の交付
 4. 委員紹介
 5. 役員の選出について
 6. 議事
 - 【介護保険運営協議会】
 - ① 平群町介護保険運営協議会等の概要について【資料 1】
 - ② 平群町介護保険事業等の状況について【資料 2】
 - ③ 平群町地域支援事業について【資料 3】
 - ④ 保健福祉事業 平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について【資料 4】
 - 【地域包括支援センター運営協議会】
 - ⑤ 平群町地域包括支援センター運営状況について【資料 5】
 - ⑥ その他
 7. 閉会

6. 議事 ①平群町介護保険事業等の状況について

会長	① 「平群町介護保険運営協議会等の概要について」、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 1】「平群町介護保険運営協議会等の概要」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。

6. 議事 ②平群町介護保険事業等の状況について

会長	② 「平群町介護保険事業等の状況について」、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 2】「平群町介護保険運営協議会等の概要」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	介護報酬の改定で運営が厳しくなり閉鎖する事業所があると聞いているが、管内の事業所の状況を教えてほしい。
事務局	町内では「運営が厳しい」という理由で廃止した事業所はないと聞いている。令和 5 年度の町内事業所の状況として、居宅の事業所が 1 件廃止している。また、新しい事業所を開設するために廃止した事業所が 1 件ある。

6. 議事 ③平群町地域支援事業について	
会長	③ 平群町地域支援事業について、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 3】「平群町地域支援事業について」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	各事業において、対象者に対しての利用率の割合を記載してほしい。
事務局	次回以降、参考にさせていただきます。
委員	緊急通報サービスにおいて、新設 31 件 撤去 38 件となっているが撤去の理由について、内訳を教えてください。
事務局	撤去 38 件の内訳として、死亡・転出・施設入所・解約となっている。
6. 議事 ④保健福祉事業平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について	
会長	④ 保健福祉事業平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 4】「保健福祉事業 平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	乗合率について、1.02 人/便とあるが、どのような算出方法でこの値を出しているのか。乗合運行について、どのようなソフトを使って運用しているのか。
事務局	デマンドタクシーについては公共交通担当課である総務防災課にて契約等行っており、乗合システムについても総務防災課で契約している。人的なものではなく、システム運用している。乗合率について、時間も行き先も自由であるため、乗合いが上手くいかない状況もあったが、今年度について、4 月から近畿大学奈良病院への往路が利用対象となったため、午前中の受診のために朝の時間帯の乗合率が徐々に増えていくのでは、と予想している。
委員	関西において、平群町のデマンドタクシー運用は決して悪くないと思う。関東でデマンドタクシー事業を行っている埼玉県鳩山町は成功例だと思う。是非参考にしてほしい。長寿会内から、デマンドタクシーは不便な面があり、福祉有償運送のほうが便利だという声が上がっているため、デマンドタクシーもまだまだ発展の余地があるのではないかと考える。近畿大学奈良病院の復路が運行対象となるよう、検討をお願いしたい。
委員	これまでにデマンドタクシーの予約がなかなか取れず、利用しにくいという声を町民から聞いていた。令和 6 年 4 月から 2 台から 3 台へ台数が増えているが、3 台になってからの運行状況・予約状況はどうか。
事務局	現時点でのデマンドタクシーは高齢者の移動支援、フレイル予防の観点である。65 歳未満の方に利用対象に広げることや、台数を増やす、時間を広げることについては、地域公共交通との兼ね合いもあるため、町の独断で変更することはできない。頂いたご意見については、地域公共交通の会議等の中で検討していきたい。 運行台数が 3 台になってからの状況について、総務防災課で管理しているため詳細は不明だが、利用状況を見ていると空き時間なく運行している状況を見ると、予約が取れない状況はまだ課題として残っていると思う。

委員	事業費について、第 1 号被保険者の保険料のみで賄うのは高齢者の負担が大きいという声もある。今後、財源について一般会計から補填できないか検討してほしい。
会長	ご意見として賜ったということによろしいか。
6. 議事 ⑤平群町地域包括支援センターの運営状況について	
会長	⑤ 平群町地域包括支援センターの運営状況について、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 5】「平群町地域包括支援センターの運営状況について」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	権利擁護業務の高齢者虐待について、R5 年度は実数 12 人、R6 年度は実数 4 人となっている。R5 年度の案件は一旦終結し、新たに R6 年度に発生した案件の件数として認識してよいのか。
事務局	R5 年度 12 名の対応を行ったが、R6 年度もうち 1 人は継続支援している。その他の 11 名は「疑い」の人も含んでいるため、解決している。
委員	実績として、ケアマネ連絡会の実施やケアマネジャーと民生委員の交流会とあるが、民生委員の困りごと等の課題やご意見は何かあったか。
事務局	交流会について、昨年 10 月開催したが好評だった。民生委員は普段から独居高齢者や高齢者のみの家を訪問しており、「ケアマネジャーが誰か、どのようなサービスを使っているか」と気にかけてくれている。 交流会の中で民生委員へ情報提供を行っている。 4 月から民生委員のサロンにケアマネジャーが毎月 2～3 人参加して、都度情報共有を行っている。ケアマネ、民生委員共にメリットがあるため今後も続けていきたい。
委員	一人暮らしの高齢者世帯、高齢者のみの世帯は？
事務局	令和 6 年 4 月 1 日時点の町内独居高齢者は 1,161 人、その内 75 歳以上の独居高齢者は 843 名である。また、高齢者のみの世帯は 1,520 世帯、その内 75 歳以上のみの世帯は 1,067 世帯となっている。
会長	75 歳以上の後期高齢者が増えている印象を受ける。 平群町には在宅介護支援センターはあるか？地域包括支援センターの役割として、高齢者が多いため、そのことについてフォーカスされることは当然かと思う。包括ケアマネジメント業務の中でヤングケアラーの研修会の開催など、高齢者のみだけでなく、幅広い世代へのアプローチを行い、理解を深めることによって「地域共生社会の創設」になると考える。生活支援体制の 2 層の協議体を完成させるためにも全体的に重点目標にかなった内容を盛り込んだ活動を期待している。また、児童民生委員との交流も深まったとのことだが、民生児童委員は高齢の方が担っている状況があると思うので、若い世代をいろいろな形で巻き込んでいく更なる工夫を今後期待している。
4. その他	
会長	4.その他として何かあるか。
事務局	「第 9 期平群町介護保険事業計画・高齢者福祉計画」「令和 6 年 4 月制度改正分からの介護保険パンフレット」を配布している。介護保険のパンフレットについては、窓口で必要な方に配布している。

5. 閉会	
会長	本日の議事はこれにて終了いたします。事務局に進行をお返しします。
事務局	会長、議事進行ありがとうございました。委員の皆様、長時間にわたり慎重にご審議いただきましてありがとうございました。 事務連絡として、本協議会は年 2 回の開催としており、次回は来年 2 月を予定しています。日程が近づいたら通知を行います。それでは以上をもちまして、令和 6 年度第 1 回平群町介護保険運営協議会並びに地域包括支援センター運営協議会を終了します。 本日は、どうもありがとうございました。

閉会 午後 3 時 50 分